平成22年度

薩摩川内市

支所名	東郷支所	支所長名	諏訪元 洋一	+==			職員	嘱託	計
				文阶(<i>(</i>)	構成人員	∌ I.	100	101	0.01

+==			職員	嘱託	計
支所の 経営資源	構成人員	計	29人	10人	39人

①支所の使命 (組織の存在価値)

支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられ るような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命 とする。

- (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。
- (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。
- (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。
- (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。

【支所の目標像】

- (1) 市民が入りやすい支所。
- (2) 地区コミ協と常に連携が取れるようになっている。
- ②組織目標像 (3) 市民の声が届きやすく,その処理に迅速に対応できる態勢に なっている。
 - (4) 市民に行政等の情報を提供している。

平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容								
③重点事項	④具体的な成果目標(めざそう値)	⑤具体的な取組内容 ⑥進捗状況(年度中間)			⑧年度末の達成状況			
共生・協働の推進 【市民生活課】	(1) コミ協会長との会議 (年4回)	① 各地区のコミュニティ協 議会との連携の強化	0	① 連絡会を5回開催,合同 連絡会議を1回開催	0	① 連絡会を8回開催,合 同連絡会議を3回開催		
	(2) コミ主事連絡会(毎月1回)	① コミ主事への行政情報伝達	0	① 毎月2回開催して情報交 換を行った。	0	① 年度後半は毎月1回, 合計14回開催した。		
	(3) ゴールド集落及び対象自治会を抱える地区コミ協の活発な活動の展開	① 対象自治会及び地区コミ協の活性化事業補助金の活用と活動への支援	0	① 自主活動支援補助金を5 自治会,支援地区コミ協活 動補助金を4地区コミ協, 支援市民活動補助金を1団 体が活用して活動を展開し ている。	0	① 補助金を活用し、活動を行った自治会、地区コミ協、市民団体では一定の成果があった。		
安全安心な地域づく り	(1) 防災・防犯体制の整備, 充実	① 2地区の青パト配備を促進	\triangle	① 検討はされているが,配備に至っていない。	×	 設置を再度促したが、 配備されなかった。 		
【市民生活課】 【産業建設課】	(2) 自主防災組織の訓練強化	① 自主防災組織の訓練呼び かけと立会	×	① 実施が予定されていたが、口蹄疫の関係で中止になった。	×	① 実施時期,年間事業計画との調整等が困難になり未実施		
	(3) 交通事故,火災発生の抑制	① 交通安全・火災予防運動の 強化と広報	0	① 街頭指導やキャンペーン活動を実施するとともに,	0	① 街頭指導やキャンペーン活動の実施,防災行		

薩摩川内市

支 所 経 営 方 針

一八八八十尺						
				防災行政無線などによる広報		政無線などによる広報を行
				を行った。		った。
	(4) 激特事業早期完成	① 早期完成への連絡調整		① 県と地元との調整実施中		① 事業が順調に推移
				(市有地を土砂の一時仮置		完成又は平成23年度中
			0	きとして提供し工事の円滑	\circ	の完成の目途がでてき
				化を図っている。工事車両		た。大型車両通行でのト
				の通行に対するアドバイス		ラブルはほとんどなかっ
				等)		た。
スピーディで質の高		① 報告,連絡,相談を実行	\bigcirc	① 各グループで報・連・相	0	① 各グループで報・連・
いサービス提供	できる	する		を実行して,市民からの問		相を実行し、市民からの
【市民生活課】	(2) 親切に応対できる	② 来庁した市民に素早く声		い合わせ等に迅速に対応		問合せ等に迅速に対応
		を掛け応対する。	\bigcirc	② 窓口などでのあいさつや	0	② 窓口などでのあいさつ
				声かけを行い、よく対応し		や声かけを行い、よく対
				ている。		応した。
健康づくりの推進	(1) 特定健診の受診率向上	① 健やか支援アドバイザー	\bigcirc	① 健やか支援アドバイザー	0	① 健やか支援アドバイザ
【市民生活課】	(50%以上)	等による啓発と広報の充実		による啓発と市の広報によ		ーによる啓発と市の広報
【東郷教育課】				り,受診者は昨年度より増		により、受診者は昨年度
				加している。		より増加した。
	(2) シニアスポーツの推進	② 地区コミ協議会でのシニ	\bigcirc	② 地区コミの協力を得て 11	0	② 3地区コミの協力を得
		アスポーツ普及への協力支		月末で計画通り終了予定		て計画通り終了
		援				
農林業の振興	(1) 「フルーツの里東郷」にお	① 補助事業導入による事業	\bigcirc	① 事業推進活動実施	0	① 平成23年度事業2件推
【産業建設課】	ける果樹・園芸の振興	推進及び技術指導の強化	\bigcirc	② 新規就農予定者4名の相		進 ブドウハウス等
	(2) 県営事業を計画的に実施	② 認定農業者·新規就農者·		談活動中		農業公社事業でワイン試
		集落営農の育成・指導	\bigcirc	③ 県営事業の調整・事業実		作事業・ブドウ販売事業
		③ 有害鳥獣対策の推進		施有害鳥獣捕獲の実施		実施し果樹振興を図る。
				ゴールド集落でのシカに対		② 新規就農相談継続
				する市単独事業の実施	0	③ 実施地域でのシカ・イ
		④ 農道・集落道の計画的整	\bigcirc	④ 用排水路整備·農道補修	0	ノシシの被害軽減
		備,井堰の改修推進		の推進		平成 23 年度事業調整
						市単独事業1件実施

薩摩川内市

干队22年及							
					0	④ 水田の排水対策事業実施(県営で山田地区)	
						農道補修等の実施	
生活基盤としての道	(1) 市道及び林道の計画的整備	① 市道斧渕中央線, 山田折小	0	① 市道斧渕中央線の事業調	0	① 市道斧渕中央線年度内	
路整備の推進		野線の整備促進		整(本年度中に完成予定),		完成・山田折小野線の本	
【産業建設課】		② 林道の維持管理と現状把		山田折小野線の本年度分実		年度分完成	
		握の実施		施中		市道内野線の舗装完成	
			\circ	② 新谷線の舗装完成	\bigcirc	② 新谷線完成・県横座林	
						道推進協力	
観光の推進	(1) グリーン・ツーリズムの推進	① 経験者や各部会に受け入	\triangle	① 体験農家確保に努力して	\triangle	① 体験農家確保が厳し	
【産業建設課】	(2) 体験農家・宿泊先 (20 軒)	れの要請をする。		いるが辞退者もあり苦慮し		い。現在14名	
	の確保	② 修学旅行生の受け入れ確		ている。新規2名現在14名			
		保	\circ	② 受け入れ3回実施	\bigcirc	② 受け入れ4回	
				今後2回予定		5回目地震のため中止	
人形浄瑠璃の伝承	(1) 後継者育成と保存伝承活動	① 公民館講座の継続	\circ	① 人形浄瑠璃講座,子ども	\bigcirc	① 人形浄瑠璃講座,子ど	
【東郷教育課】	支援	• 人形浄瑠璃講座		人形浄瑠璃伝承教室とも毎		も人形浄瑠璃伝承教室と	
		・子ども人形浄瑠璃伝承教室		月定期的に開催中		も毎月定期的に開催	
		② 公演等の支援・協力	\triangle	② 公演一部協力(口蹄疫の	\bigcirc	② 2月については予定通	
		③ 支所だよりによるPR協		関係で自主公演一部中止)		り自主公演されたので支	
		力	\triangle	③・④については、口蹄疫の		援・協力できた。	
		④ ホームページ (シティセー		関係から支所だより4月号	0	③ 4月・12月号に掲載	
		ルス)への掲載		に掲載のみ、今後の公演予	\circ	④ 2月自主公演につい	
				定について掲載予定		て、市のホームページに	
						掲載	
⑦年度中間総括	自主防災組織の訓練実施や人形浄瑠璃自主公演の一部が、口蹄疫の関係で中止になった。防犯体制の整備のための2地区の青パト配備、 グリーン・ツーリズムの体験農家の確保、人形浄瑠璃のPR等を推進していく必要があるが、それ以外は概ね計画通り実施している。						
○ 1 △ 1 1534503H	クリーン・ソーリスムの体験農家	(ツク雁床, 八形伊瑠璃(ツ)PK等を指	既医し	しいく必要がめるが,て和以外は	が洗える	打 进り夫肔し(いる。 	
9年度末総括	全体的には、概ね計画通り実施出来たが、防犯体制の整備のための2地区の青パト配備や自主防災組織の訓練が実施されなかった。 また、グリーンツーリズムの推進において、体験農家の確保が厳しい状況であった。						
	また,クリーンツーリズムの指 	E進において,体験農家の催保が属	をしてい	大祝であった。			